

6月

書名	著者名	ラベル 番号	内容
三十光年の星たち（上）	宮本 輝	9-3	京都に住む三十歳の坪木仁志は、職を失い、恋人に捨てられ、明日の生活もままならない。親に勘当され、金貸しの佐伯平蔵から借りた八十万円の借金を返せるあてもない。そんな坪木に佐伯はある提案をする。それは、借金返済の代わりに坪木を車の運転手として雇い、返済の滞る人びとのもとへ「取り立て」に出かけるというものだった…。圧倒的な物語の愉楽。宮本文学の到達点。
三十光年の星たち（下）	宮本 輝	9-3	「三十年間を、きみはただまっしぐらに歩き通せるか」ひと筋の光を求め、いくつもの人生が織りなす挫折と輝きの物語。世代を超えて響き合う魂。気高き文学の最高傑作。
うからはらから	阿川佐和子	9-A	「いい関係」でいたいからと三行半をつきつけられた室田、一人暮らしを始めた母、堅物だった父の再婚、義母の豊かすぎる悩み、大人びた倫土の不安、未来に立ちこめる暗雲…。
風景	瀬戸内寂聴	9-セ	安吾賞受賞とともに、かつての破滅的な恋と死が胸に蘇る「デスマスク」、戦中動乱の北京で運命的に出会った恩人との再会と別れを綴った「絆」、得度を目前にして揺れる女心と、師僧の言葉をはじめて明かした「そういう一日」―。野間文芸賞受賞作『場所』の対をなす、珠玉の短編集。
未裔	絲山 秋子	9-イ	家族であることとはいったい何なのか。父や伯父の持っていた教養、亡き妻との日々、全ては豊かな家族の思い出。懐かしさが胸にしみる著者初の長篇家族小説。

家庭で語る食卓の放射能汚染 増補改訂版	安斎 育郎	5-ア	放射能って何？ 放射線の人体への影響は？ 食品の放射能汚染にどう対処する？ お母さんたちの疑問に答え、放射性物質、放射線、放射能などの必要知識を解説する。
聖夜 School and Music	佐藤 多佳子	9-サ	罪深き母、常に正しい父、オルガンと夏の匂い…。聖書に噛みつき、ロックに心奪われ、メシアン of 難曲と格闘する眩しい少年期の終わりを描く。『別冊文藝春秋』掲載を書籍化。
野川	長野 まゆみ	9-ナ	両親の離婚により転校することになった音和。野川の近くで、彼と父との二人暮らしが始まる。新しい中学校で新聞部に入った音和は、伝書鳩を育てる仲間たちと出逢う。そこで変わり者の教師・河合の言葉に刺激された音和は、鳥の目を見た世界を意識するようになり…。ほんとうに大切な風景は、自分で作り出すものなんだ。もし鳥の目で世界を見ることが、かなうなら…伝書鳩を育てる少年たちの感動の物語。
ひみつだから	ジョン・バーニン ガム	E	ネコって、よるになるとどこへいくのかな？あるばん、ネコのマルコムはすっかりおめかしをしていました。マリー・エインはいっしょにいきたくてたまりません。もしパーティーのかつこうをしたら…もしちいさくなったら…さあ、どこへつれてってくれるのかな？でも、これはぜんぶ「ひみつだから！」。
ひっこしだいさくせん	たしろ ちさと	E	おとなりさんがねこをかい始めて、おちついてくられなくなった5ひきのねずみたち。あたらしいすみかをさがしますが、ねずみにぴったりのすてきないえはなかなかみつかりません。それならばたててしまおうと、アイデアとくふうがいっぱいのいえづくりにとりかかります…。